

重点的な取組について（法定必須記載事項）

1. 就学前の教育・保育と幼保一体化

資料2-1

(1) 就学前の教育・保育（保育認定）

担当	幼児課
----	-----

児童福祉法に基づき、保護者が就労等により家庭で保育をすることができない乳幼児に対して、就学前の教育、保育を実施します。（対象年齢：0～5歳児）  
 【H29.4現状】認定こども園3園（公立2園、私立1園）、認可保育所24園（公立5園、私立19園）、小規模保育施設10施設、家庭的保育5施設、計画対象認可外保育施設1施設

量の見込み（計画と実績）

（単位：人、実績値：各年4月1日現在）

区分		参考	計画期間				
		H26	H27	H28	H29	H30	H31
0～2歳 (3号保育認定)	計画値 (量の見込)	—	1,341	1,409	1,470	1,523	1,572
	実績値 (申込数)	1,278	1,298	1,334	1,377	***	***
	増減	—	△ 43	△ 75	△ 93	***	***
3～5歳 (2号保育認定)	計画値 (量の見込)	—	2,033	2,076	2,093	2,078	2,058
	実績値 (申込数)	1,974	1,965	2,143	2,306	***	***
	増減	—	△ 68	67	213	***	***
合計	計画値 (量の見込)	—	3,374	3,485	3,563	3,601	3,630
	実績値 (申込数)	3,252	3,263	3,477	3,683	***	***
	増減	—	△ 111	△ 8	120	***	***

確保方策（計画と実績）

（単位：人、実績値：各年4月1日現在）

区分		参考	計画期間				
		H26	H27	H28	H29	H30	H31
0～2歳 (3号保育認定)	計画値 (確保方策)	—	1,283	1,402	1,470	1,542	1,589
	実績値 (定員)	1,097	1,282	1,393	1,432	***	***
	増減	—	△ 1	△ 9	△ 38	***	***
3～5歳 (2号保育認定)	計画値 (確保方策)	—	1,867	2,029	2,093	2,123	2,110
	実績値 (定員)	1,784	1,867	2,063	2,138	***	***
	増減	—	0	34	45	***	***
合計	計画値 (確保方策)	—	3,150	3,431	3,563	3,665	3,699
	実績値 (定員)	2,881	3,149	3,456	3,570	***	***
	増減	—	△ 1	25	7	***	***

※確保方策（実績値）には、計画対象の認可外保育施設3施設分（保育認定相当分）が含まれます。

計画進捗の状況等	量の見込みについては、実績値（申込数）が計画値に対して△8となり、おおむね計画どおりとなった。確保方策については、実績値（定員）が計画値に対して+25となった。 量の見込みの実績値（申込数）と確保方策の実績値（定員）の差については、計画上、定員が△54となるどころ、認可外施設の認可化などにより、計画以上に定員を確保できたため、△21にとどまった。
----------	---

量の見込みの実績値（申込数）と確保方策の実績値（定員）の差

量の見込みと確保方策の差	実績値	—	△ 114	△ 21	△ 113	***	***
--------------	-----	---	-------	------	-------	-----	-----

## 重点的な取組について（法定必須記載事項）

### 1. 就学前の教育・保育と幼保一体化

#### (2) 就学前の教育・保育（教育標準時間認定）

担当	幼児課
----	-----

学校教育法に基づき、就学前の幼児に対して、幼児期の学校教育を実施します。  
 （対象年齢：3～5歳児）  
 【H29.4現状】認定こども園3園（公立2園、私立1園）、幼稚園13園（公立9園、私立4園）、計画対象認可外保育施設1施設

#### 量の見込み（計画と実績）

（単位：人、実績値：各年4月1日現在）

区分	参考	計画期間					
		H26	H27	H28	H29	H30	H31
3歳 (1号教育標準時間認定)	計画値 (量の見込)	—	447	513	577	647	708
	実績値 (申込数)	356	329	402	368	***	***
	増減	—	△ 118	△ 111	△ 209	***	***
4・5歳 (1号教育標準時間認定)	計画値 (量の見込)	—	1,456	1,489	1,499	1,472	1,445
	実績値 (申込数)	1,439	1,419	1,410	1,398	***	***
	増減	—	△ 37	△ 79	△ 101	***	***
合計	計画値 (量の見込)	—	1,903	2,002	2,076	2,119	2,153
	実績値 (申込数)	1,795	1,748	1,812	1,766	***	***
	増減	—	△ 155	△ 190	△ 310	***	***

※量の見込みについては、教育標準時間を利用する保育認定対象者が含まれます。

※確保方策（実績値）には、計画対象の認可外保育施設3施設分（教育標準時間認定相当分）が含まれます。

#### 確保方策（計画と実績）

（単位：人、実績値：各年4月1日現在）

区分	参考	計画期間					
		H26	H27	H28	H29	H30	H31
計画値 (確保方策)	—	2,098	2,054	2,049	2,129	2,199	
実績値 (定員)	2,098	2,098	2,111	2,030	***	***	
増減	—	0	57	△ 19	***	***	

計画進捗の状況等	<p>量の見込みについては、実績値（申込数）が計画値に対して△190となった。確保方策については、実績値（定員）が計画値に対して+57となり、認定こども園の定員増などにより計画以上に定員を確保できた。</p> <p>量の見込みの実績値（申込数）と確保方策の実績値（定員）の差については、定員が+299となった。</p> <p>この理由は、保育所ニーズの増加や就学前の人口が推計以上に減少したため、幼稚園の定員を下回る状況が続いていると考えられる。</p>
----------	---

#### 量の見込みの実績値（申込数）と確保方策の実績値（定員）の差

量の見込みと確保方策の差	実績値	—	350	299	264	***	***
--------------	-----	---	-----	-----	-----	-----	-----

## 重点的な取組について（法定必須記載事項）

### 1. 就学前の教育・保育と幼保一体化

#### (3)就学前の教育と保育の一体的提供（幼保一体化）の推進

担当	子ども子育て推進課 (幼児課)
----	--------------------

幼保一体化（認定こども園）の推進により、  
 ①子どもたちに、質の高い就学前の教育・保育を提供します。  
 ②待機児童や就学前施設（幼稚園および保育所）の在籍状況のアンバランスを解消します。  
 ③3歳児への幼児教育の実施を推進します。  
 ④地域の子育て支援を充実します。  
 【H29.4現状】  
 公立認定こども園2園（モデル園：矢橋ふたばこども園(幼保連携型)、笠縫東こども園(幼稚園型)）  
 私立認定こども園1園（さくらがおかこども園(幼保連携型)）

#### ¶ 計画と実績

（単位：①人,③園）

区分	参考 H26	H27	H28	計画期間			
				H29	H30	H31	
①保育実践 交流研修の 実施	計画値 (受講者数)	—	60	60	継続実施		
	実績値 (受講者数)	72	102	88	***	***	***
	増減	—	42	28	***	***	***
②乳幼児教育・保育カリキュラム（共通カリキュラム）の推進	計画	策定	試行	モデル園での実施	モデル園以外での実施		
	実績	案作成	策定	実施・検証	***		
	増減	—	—	—	***	***	***
③幼保一体化モデル園（認定こども園）の実施	計画値 (開園数)	—	0	2	1	1	移行促進
	実績値 (開園数)	0	0	2	0	***	***
	増減	—	0	0	△1	***	***
計画進捗の状況等	①受講の機会を確保した結果、実績値（受講者数）が計画値に対して+28となった。 ②2つのモデル園において実施し、検証を行った。 ③2つのモデル園を計画どおり開園した。						

重点的な取組について（法定必須記載事項）

2. 地域子ども・子育て支援事業

(1) 地域子育て支援拠点事業

担当	子ども子育て推進課
----	-----------

◇つどいの広場  
 子育て親が気軽に集い、子どもの成長や健康などの育児について語り合い、相談や交流するための場を提供します。（対象年齢：3歳未満）【H29.4現状】市内 4箇所

◇地域子育て支援センター  
 子育ての不安感・負担感の解消や、家庭の養育力の向上を図るため、保育園を活用し、施設の開放、育児相談、イベントの開催、園児との交流、情報提供を行います。（対象年齢：就学前）【H29.4現状】市内 2箇所

◇子育て支援センター  
 子育て支援の総合的な拠点として、親子が遊びながら交流できる居場所の提供、子育て相談、子育て支援に関する幅広い情報の一元化と提供、子育て支援に関わる方のネットワークの構築、人材育成、地域の中での子どもの預かりあいの促進等を実施します。（対象年齢：就学前）【H29.4現状】市内 1箇所

Ⅰ 量の見込み（計画と実績） （単位：人）

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	H31
計画値 （量の見込）	—	49,476	57,216	64,548	71,424	78,084
実績値 （延べ利用者数/年）	52,984	56,278	52,673	***	***	***
増減	—	6,802	△ 4,543	***	***	***

Ⅱ 確保方策（計画と実績） （単位：人）

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	H31
計画値 （延べ利用可能数/年）	—	60,560	60,560	60,560	83,469	83,469
実績値 （延べ利用可能数/年）	60,560	60,560	60,560	60,560	***	***
増減	—	0	0	0	***	***

計画進捗の状況等

量の見込みについては、実績値（延べ利用者数/年）が計画値に対して△4,543となった。確保方策については、実績値（延べ利用可能数/年）は計画値どおりとなった。

量の見込みの実績値（延べ利用者数/年）と確保方策の実績値（延べ利用可能数/年）の差については、延べ利用可能数が+7,887となった。

この理由は、地域でのサークル活動などの地域資源の活用や、保育供給の強化により職場復帰が早まり、利用者が予想より抑えられていると考えられる。

Ⅲ 量の見込みの実績値（延べ利用者数）と確保方策の実績値（延べ利用可能数）

量の見込みと確保方策の差	実績値	—	4,282	7,887	***	***	***

重点的な取組について（法定必須記載事項）

2. 地域子ども・子育て支援事業

(2)利用者支援事業

担当	幼児課 (子ども子育て推進課) 健康増進課
----	-----------------------------

子どもおよびその保護者や妊娠している方等が、認定こども園、幼稚園および保育所での教育・保育や、一時預かり、児童育成クラブ等の地域子ども・子育て支援事業等の中から適切なものを選択し円滑に利用できるよう、身近な場所での情報提供や必要に応じた相談・助言を行うとともに、関係機関との連絡調整等を行います。

¶ 計画と実績

(単位：①箇所,②人)

区分	参考	計画期間					
		H26	H27	H28	H29	H30	H31
①箇所数	計画値 (量の見込・確保 方策)	—	1	1	1	1	1
	実績値 (配置数)	1	1	2	2	***	***
	増減	—	0	1	1	***	***
②人員配置 数	計画値 (量の見込・確保 方策)	—	2	2	2	2	2
	実績値 (配置数)	1	2	5	5	***	***
	増減	—	0	3	3	***	***
計画進捗の状況等	妊娠・出産から子育て期の相談支援を行う「子育て相談センター」を設置し、利用者支援員を配置したため、①箇所数は+1となり、②人員配置は+3となった。						

## 重点的な取組について（法定必須記載事項）

### 2. 地域子ども・子育て支援事業

#### (3)放課後児童健全育成事業（児童育成クラブ）

担当	子ども子育て推進課
----	-----------

保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に対して、放課後に適切な遊び、生活の場を提供し、児童の健全育成を図るため児童育成クラブ「のびっ子」を開設します。（対象年齢：小学生）また、放課後子ども総合プランにおける一体型の児童育成クラブおよび放課後子供教室の実施を進めます。

【H29.4現状】

・公設民営/14箇所、定員1,120人（社会福祉法人等に運営委託）

・民設民営/10箇所、定員 378人

計 24箇所、定員1,498人

#### Ⅰ 量の見込み（計画と実績）

（単位：人、実績値：各年4月1日現在）

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	H31
計画値 （量の見込）	—	1,336	1,401	1,470	1,560	1,634
実績値 （申込数）	1,095	1,214	1,298	1,486	***	***
増減	—	△ 122	△ 103	16	***	***

#### Ⅰ 確保方策（計画と実績）

（単位：人、実績値：各年4月1日現在）

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	H31
計画値(確保方策)	—	1,160	1,410	1,490	1,570	1,650
実績値(定員)	1,040	1,235	1,375	1,498	***	***
増減	—	75	△ 35	8	***	***

#### 計画進捗の状況等

量の見込みについては、実績値（申込数）が計画値に対して△103となった。確保方策については、実績値（定員）が計画値に対して△35となった。

量の見込みの実績値（申込数）と確保方策の実績値（定員）の差については、定員が+77となった。

この理由は、平成27年度から今後定員増加が見込まれる地域へ民設児童育成クラブ整備を開始し、市域全体での定員が確保されたが、平成28年度においては潜在的需要が顕在化にいたらず、入会者数が抑えられたと考えられる。

#### Ⅰ 量の見込みの実績値（申込数）と確保方策の実績値（定員）の差

量の見込み と確保方策 の差	実績値	—	21	77	12	***	***

重点的な取組について（法定必須記載事項）

2. 地域子ども・子育て支援事業

(4)時間外保育事業（延長保育事業）

担当	幼児課
----	-----

勤労形態の多様化等に伴う延長保育の需要に対応するため、保育所の開所時間（11時間）を超過して保育を行います。（対象年齢：0歳児～5歳児）  
 【現状(H29.4)】全ての保育所、認定こども園にて実施。  
 （認可保育所24園（公立5園、私立19園）、認定こども園3箇所（公立2園、私立1園）、小規模保育施設（10施設））

¶ 計画と実績

（単位：人）

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	H31
計画値 (量の見込・確保方策)	—	1,555	1,606	1,642	1,660	1,673
実績値 (実利用者数/年)	1,202	1,389	2,052	***	***	***
増減	—	△ 166	446	***	***	***

計画進捗の状況等  
 実績値（実利用者数/年）が計画値に対して+446となった。この理由は、就労形態の多様化により、利用率の増加が要因と考える。また、計画値と実績値にかい離が見られることから、今後の計画について見直しを検討していく。

(5)一時預かり事業

担当	幼児課
----	-----

保護者の急な用事や短期のパートタイムなど、家庭において保育を受けることが一時的に困難となった子どもを、認定こども園、幼稚園および保育所、その他の場所において一時的に預かり、必要な保育を行います。（対象年齢：0歳～5歳児）  
 【現状】公立幼稚園（2箇所）、公立認定こども園（2箇所）、私立幼稚園（4箇所）、私立保育所（5箇所）、私立認定こども園（1箇所）の他、小規模保育施設（6箇所）・認可外保育施設（5箇所）においても実施。

¶ 計画と実績

（単位：人）

区分	参考	計画期間					
	H26	H27	H28	H29	H30	H31	
①幼稚園等	計画値 (量の見込・確保方策)	—	11,484	12,203	12,772	13,145	13,474
	実績値 (延べ利用者数/年)	12,488	16,106	16,085	***	***	***
	増減	—	4,622	3,882	***	***	***
②保育所等	計画値 (量の見込・確保方策)	—	15,279	17,261	19,806	21,767	23,610
	実績値 (延べ利用者数/年)	12,235	12,007	12,869	***	***	***
	増減	—	△ 3,272	△ 4,392	***	***	***

計画進捗の状況等  
 ①実績値（延べ利用者数/年）が計画値に対して+3,882となった。これについては、こども園の開園に伴う利用者の増大などにより計画値と実績値にかい離が見られた。そのため、今後の計画について見直しを検討していく。  
 ②実績値（延べ利用者数/年）が計画値に対して△4,392となった。これについては、私立認可保育施設等における利用者の増加が見られたが、依然として、計画値と実績値にかい離が見られることから、今後の計画について見直しを検討していく。

重点的な取組について（法定必須記載事項）

2. 地域子ども・子育て支援事業

(6)病児保育事業（病児・病後児保育事業）

担当	子ども子育て推進課
----	-----------

急な病気で集団保育が難しく保護者の方が仕事で忙しいときなどに、保育士や看護師がいる専用施設で一時的に児童を預かり、保育・看護を行います。（対象年齢：6か月～小学3年生）

【H29.4現状】2箇所（病児保育室オルミス：定員4名、陽だまり：定員4名）

¶ 量の見込み（計画と実績） （単位：人）

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	H31
計画値 (量の見込)	—	1,025	1,279	1,548	1,839	2,139
実績値 (延べ利用者数/年)	729	715	807	***	***	***
増減	—	△ 310	△ 472	***	***	***

¶ 確保方策（計画と実績） （単位：人）

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	H31
計画値 (延べ利用可能数/年)	—	1,040	1,040	2,340	2,340	2,340
実績値 (延べ利用可能数/年)	1,040	1,040	1,040	2,080	***	***
増減	—	0	0	△ 260	***	***

計画進捗の状況等	量の見込みについては、実績値（延べ利用者数/年）が計画値に対して△472となった。確保方策については、実績値（延べ利用可能数/年）が計画値どおりとなった。 量の見込みの実績値（延べ利用者数）と確保方策の実績値（延べ利用可能数）の差については、定員が+233となった。 この理由は、当日の病状変更や家庭での看護が可能になるなどにより、一定数キャンセルが発生するため、差が生じていると考えられる。
----------	--

¶ 量の見込みの実績値（延べ利用者数）と確保方策の実績値（延べ利用可能数）

量の見込みと確保方策の差	実績値	—	325	233	***	***	***

重点的な取組について（法定必須記載事項）

2. 地域子ども・子育て支援事業

(7) 子育て短期支援事業（ショートステイ・トワイライトステイ）

担当	子ども家庭課
----	--------

◇短期入所生活援助（ショートステイ）事業  
 保護者の病気等の理由により、子どもを家庭で養育できないとき、児童養護施設等で7日の範囲内で子どもを預かり養育します。（対象年齢：0歳～18歳未満）  
 【H29.4現状】市内：24時間対応認可外保育施設 2箇所  
 市外：児童養護施設 1箇所  
 ◇夜間養護（トワイライトステイ）事業  
 保護者が一時的に養育困難となった場合で市が必要と認めたとき、平日の夜間や休日に市の指定する施設で一時的に子どもを預かり養育します。  
 【H29.4現状】市内：24時間対応認可外保育施設 2箇所

¶ 計画と実績 (単位：人)

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	H31
計画値 (量の見込・確保方策)	—	102	125	146	165	184
実績値 (延べ利用者数/年)	116	82	158	***	***	***
増減	—	△ 20	33	***	***	***

計画進捗の状況等	実績値（延べ利用者数/年）が計画値に対して+33となった。 この理由は、特に夜間養護の利用増加による。
----------	--

(8) 子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）

担当	子ども子育て推進課
----	-----------

認定こども園、幼稚園および保育所、児童育成クラブ等への送迎サービスを中心とした、子育て援助を行う提供会員とそのサービスを受ける利用会員のコーディネートを行います。  
 （対象年齢：3カ月～小学6年生）  
 【現状】＜平成28年度末時点＞  
 登録者数…依頼会員：1,272名、提供会員：233名、両方会員：43名

¶ 計画と実績 (単位：人)

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	H31
計画値 (量の見込・確保方策)	—	3,679	3,832	3,955	4,051	4,127
実績値 (延べ利用者数/年)	3,951	3,685	2,895	***	***	***
増減	—	6	△ 937	***	***	***

計画進捗の状況等	実績値（延べ利用者数/年）が計画値に対して△937となった。 この理由は、依頼会員数は増加しているが、年間を通じ頻繁に利用していた依頼会員が利用対象外となるなどにより、延べ利用者数が減少したと推測される。
----------	---

重点的な取組について（法定必須記載事項）

2. 地域子ども・子育て支援事業

(9) 養育支援事業・要保護児童等に対する支援に資する事業

（養育支援ヘルパー事業、要保護児童対策地域協議会）

担当	子ども家庭課
----	--------

◇養育支援ヘルパー派遣事業  
保護者の養育を支援する必要がある家庭、保護者の監護が不適切な家庭に対し、家事育児のヘルパーを派遣します。（対象年齢：0歳～5歳児）  
【H29.4現状】民間ヘルパー事業所3箇所に委託。  
◇要保護児童対策地域協議会  
虐待を受けている子どもを始めとする要保護児童や支援の必要な児童等の早期発見や適切な保護を図るため、要保護児童対策地域協議会を設置運営します。（対象年齢：0歳～18歳未満）

¶ 計画と実績

（単位：人）

区分		参考	計画期間				
		H26	H27	H28	H29	H30	H31
①ヘルパー 利用時間	計画値 (量の見込・確保 方策)	—	424	449	472	496	520
	実績値 (延べ利用者数/ 年)	518	590	604	***	***	***
	増減	—	166	155	***	***	***
②児童虐待 相談対応件 数	計画値 (量の見込・確保 方策)	—	462	489	512	537	562
	実績値 (延べ利用者数/ 年)	536	647	579	***	***	***
	増減	—	185	90	***	***	***

計画進捗の状況等

①実績値（延べ利用者数／年）が計画値に対して+155となった。この理由は、利用者1世帯あたりの利用回数が増えていることによる。なお、今後も需要が見込まれるため、計画の見直しを検討する。  
②実績値（延べ利用者数／年）が計画値に対して+90となった。この理由は、特にネグレクトの新規相談が増えていることによる。なお、今後も相談件数の増加が見込まれるため、計画の見直しを検討する。

(10) 妊婦に対して健康診査を実施する事業（妊婦健診事業）

担当	健康増進課
----	-------

安心して妊娠・出産ができるよう、妊婦健康診査費を公費負担助成し、妊婦の健康管理の充実および経済的負担の軽減を図ります。（対象年齢：すべての妊婦）

¶ 計画と実績

（単位：人）

区分		参考	計画期間				
		H26	H27	H28	H29	H30	H31
計画値 (量の見込・確保方策)		—	1,465	1,450	1,435	1,420	1,405
実績値 (妊婦健診受診券発行者数/年)		1,506	1,461	1,369	***	***	***
増減		—	△4	△81	***	***	***

計画進捗の状況等

実績値（妊婦健診受診券発行者数／年）が計画値に対して△81となった。この理由は、妊娠届出数が平成27年度に比べ減少したことによる。

重点的な取組について（法定必須記載事項）

2. 地域子ども・子育て支援事業

(11)乳児家庭全戸訪問事業  
 (すこやか訪問事業、養育支援訪問事業)

担当	健康増進課 地域保健課
----	----------------

◇すこやか訪問事業  
 法定事業として生後4か月までの乳児のいる家庭に助産師または保健師が、市独自事業として生後6か月頃に保育士が訪問し、発育・発達状況の確認と育児相談を行い、子育て支援に関する情報提供を行います。また、全数訪問することで育児支援の必要なケースを早期発見し、適切な子育て支援サービスにつなげます。（対象年齢：出生～生後6か月）  
 ◇養育支援訪問事業  
 保護者の養育を支援することが特に必要と認められる児童もしくは不適切な養育状況にある保護者、または出産後の養育について出生前より支援が必要と認められる妊婦に対し、保健師が訪問し、養育に関する相談、指導、助言を行います。

¶ 計画と実績

(単位：人)

区分		参考	計画期間				
		H26	H27	H28	H29	H30	H31
①すこやか訪問事業	計画値 (量の見込・確保 方策)	—	1,386	1,370	1,344	1,327	1,314
	実績値 (訪問者数/年)	1,285	1,283	1,224	***	***	***
	増減	—	△ 103	△ 146	***	***	***
②養育支援訪問事業	計画値 (量の見込・確保 方策)	—	208	207	204	203	202
	実績値 (延べ訪問者数/ 年)	202	172	150	***	***	***
	増減	—	△ 36	△ 57	***	***	***

計画進捗の状況等	①実績値（訪問者数／年）が計画値に対して△146となった。この理由は、長期の里帰りや入院により訪問時期（生後4か月まで）を越えてしまい、対象者が減少したためと考えられる。 ②実績値（延べ訪問者数／年）が計画値に対して△57となった。この理由は、養育支援訪問が必要なケースが想定より少なかったことによる。
----------	--

重点的な取組について（法定必須記載事項）

2. 地域子ども・子育て支援事業

(12)多様な主体の参入促進事業

担当	幼児課
----	-----

小規模保育事業、特定教育・保育施設への民間事業者の参入促進の調査研究、多様な事業者の能力を活用した特定教育・保育施設等への設置、運営を促進します。（巡回指導員の配置）

¶ 計画と実績〔新規設定〕

（単位：人）

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	H31
計画値 （量の見込・確保方策）	—	1	1	1	1	1
実績値 （巡回指導員配置数）	0	1	1	***	***	***
増減	—	0	0	***	***	***
計画進捗の状況等	計画どおり進捗					

(13)実費徴収に係る補足給付事業

担当	幼児課
----	-----

特定教育・保育施設等における保育料以外の実費徴収費用（教材費、行事費、給食費等）について、低所得世帯の負担軽減を図るため、国の示す基準に基づき、費用の一部を補助します。

¶ 計画と実績〔新規設定〕

（単位：件）

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	H31
計画値 （量の見込・確保方策）	—	16	18	20	22	24
実績値 （給付件数）	0	16	19	***	***	***
増減	—	0	1	***	***	***
計画進捗の状況等	おおむね計画どおり進捗					

## 重点的な取組について（法定必須記載事項）

### 1. 児童虐待防止対策の充実

#### (1) 児童虐待防止に関する啓発の推進

担当	子ども家庭課
----	--------

街頭啓発・パンフレットの配布・研修会の開催などを行います。

#### ¶ 計画と実績

（単位：事業数）

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	H31
計画値	12	13	13	13	14	14
実績値	12	13	13	***	***	***
増減	0	0	0	***	***	***

計画進捗の状況等	計画どおり進捗
----------	---------

#### (2) 養育支援ヘルパー延べ利用時間

担当	子ども家庭課
----	--------

地域子ども・子育て支援事業（P10）を再掲。

#### ¶ 計画と実績

（単位：利用時間）

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	H31
計画値	400	424	449	472	496	520
実績値	518	590	604	***	***	***
増減	118	166	155	***	***	***

計画進捗の状況等	計画値に対して実績値が+155となった。この理由は、利用者1世帯あたりの利用回数が増えていることによる。なお、今後も需要が見込まれるため、計画の見直しを検討する。
----------	---

重点的な取組について（法定必須記載事項）

1. 児童虐待防止対策の充実

(3)子育て短期支援事業延べ利用日数

担当	子ども家庭課
----	--------

地域子ども・子育て支援事業（P9）を再掲。

㊦ 計画と実績

（単位：利用日数/年）

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	H31
計画値	90	102	125	146	165	184
実績値	116	82	158	***	***	***
増減	26	△ 20	33	***	***	***

計画進捗の状況等	実績値（利用日数/年）が計画値に対して+33となった。この理由は、特に夜間養護の利用増加による。
----------	--

(4)児童虐待相談対応件数と人員配置

担当	子ども家庭課
----	--------

地域子ども・子育て支援事業（P10）を再掲。

㊦ 計画と実績

（単位：対応件数）

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	H31
計画値	435	462	489	512	537	562
実績値	536	647	579	***	***	***
増減	101	185	90	***	***	***

計画進捗の状況等	実績値（対応件数）が計画値に対して+90となった。この理由は、特にネグレクトの新規相談が増えていることによる。なお、今後も相談件数の増加が見込まれるため、計画値の見直しを検討する。 人員については、平成28年度10人の人員配置を計画していたが、9人の実績となった。
----------	---

重点的な取組について（法定必須記載事項）

2. ひとり親家庭の自立支援の推進

(1) 母子・父子自立支援員相談事業

担当	子ども家庭課
----	--------

母子・父子自立支援員が、ひとり親家庭の各種相談に応じるほか、経済的に自立し安定した生活を送れるよう就職支援や各種資金の貸付の支援を行います。

¶ 計画と実績

（単位：相談件数）

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	H31
計画値	2,270	2,300	<b>2,330</b>	2,360	2,390	2,420
実績値	2,378	2,639	<b>2,219</b>	***	***	***
増減	108	339	<b>△ 111</b>	***	***	***

計画進捗の状況等	実績値が計画値に対して△111となった。この理由は、窓口への来庁者が減少し、また、相談者一人あたりの相談回数が減少していることによる。
----------	---

(2) 高等職業訓練促進給付金事業

担当	子ども家庭課
----	--------

ひとり親の家庭の父または母が、就職に有利な資格（看護師・介護福祉士・保育士など）を取得するために、養成機関で訓練等を受ける場合に、訓練促進給付金を一定期間支給します。

¶ 計画と実績

（単位：実人数）

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	H31
計画値	6	6	6	6	6	6
実績値	5	5	11	***	***	***
増減	△ 1	△ 1	5	***	***	***

計画進捗の状況等	実績値が計画値に対して+5となった。この理由は、平成28年度に支給期間が拡充したことにより申請者が増加したことによる。
----------	---

(3) 母子寡婦福祉資金および父子福祉資金貸付事業

担当	子ども家庭課
----	--------

ひとり親家庭の経済的自立を促進するため、各種資金の貸付を行います。

¶ 計画と実績

（単位：貸付件数）

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	H31
計画値	133	135	<b>137</b>	139	141	143
実績値	124	130	<b>134</b>	***	***	***
増減	△ 9	△ 5	<b>△ 3</b>	***	***	***

計画進捗の状況等	実績値が計画値に対して△3となった。この理由は、相談があったものの、他制度の利用等により貸付には至らなかったことによる。
----------	--

重点的な取組について（法定必須記載事項）

### 3. 障害のある子どもへの支援の充実

#### (1) 児童発達支援

担当	発達支援センター
----	----------

障害のある乳幼児およびその疑いのある乳幼児に対し、発達に応じた運動能力やことば、基本的社会習慣、社会性等を育てるとともに、保護者の育児についての支援を行います。

#### ¶ 計画と実績

（単位：①延べ日数/月 ②実人数）

区分		参考	計画期間				
		H26	H27	H28	H29	H30	H31
①延べ日数 /月	計画値	539	642	<b>642</b>	642	***	***
	実績値	565	614	<b>579</b>	***	***	***
	増減	26	△ 28	<b>△ 63</b>	***	***	***
②実人数	計画値	58	66	<b>66</b>	66	***	***
	実績値	57	64	<b>65</b>	***	***	***
	増減	△ 1	△ 2	<b>△ 1</b>	***	***	***

計画進捗の状況等	<p>①実績値が計画値に対して△63となった。 この理由は、保護者の都合（出産等）や子どもの健康面（入院等）での欠席が多かったために、延べ日数/月が計画値を下回ったものと考えられる。</p> <p>②実績値が計画値に対して△1となった。</p>
----------	--

#### (2) 医療型児童発達支援

担当	発達支援センター
----	----------

上肢下肢または体幹の機能に障害があり、リハビリ等の医療と児童発達支援が必要な児童に対して、治療を行うと共に日常生活の動作や集団生活への適応等に関する援助を行います。

#### ¶ 計画と実績

（単位：①延べ日数/月 ②利用者数）

区分		参考	計画期間				
		H26	H27	H28	H29	H30	H31
①延べ日数 /月	計画値	25	34	<b>34</b>	34	***	***
	実績値	39	24	<b>22</b>	***	***	***
	増減	14	△ 10	<b>△ 12</b>	***	***	***
②利用者数	計画値	4	5	<b>5</b>	5	***	***
	実績値	4	5	<b>4</b>	***	***	***
	増減	0	0	<b>△ 1</b>	***	***	***

計画進捗の状況等	<p>①実績値が計画値に対して△12となった。 この理由は、地域の保育所・園との並行通園により、一人あたりの利用日数が少なくなったことが考えられる。</p> <p>②実績値が計画値に対して△1となった。</p>
----------	---

## 重点的な取組について（法定必須記載事項）

### 3. 障害のある子どもへの支援の充実

#### (3)放課後等デイサービス

担当	発達支援センター
----	----------

小中高等学校に在学中の障害のある児童・生徒に対し、放課後や夏休み等の長期休暇中において、生活能力向上訓練や社会との交流促進の場、放課後等の居場所を提供します。

#### ¶ 計画と実績

（単位：①延べ日数/月 ②利用者数）

区分		参考	計画期間				
			H26	H27	H28	H29	H30
①延べ日数 /月	計画値	883	1,083	1,233	1,350	***	***
	実績値	1,095	1,571	2,191	***	***	***
	増減	212	488	958	***	***	***
②利用者数	計画値	130	156	171	188	***	***
	実績値	135	153	189	***	***	***
	増減	5	△3	18	***	***	***

計画進捗の状況等	<p>①実績値が計画値に対して+958となった。 ②実績値が計画値に対して+18となった。 これらの理由は、新規事業所が増えたことで、延べ利用日数と利用者数ともに実績値が増加し、計画値を上回ったと考えられる。 なお、平成27年度から平成29年度の実績をふまえ、今年度に平成30年と平成31年の計画の見直しを検討する。</p>
----------	--

#### (4)保育所等訪問支援

担当	発達支援センター
----	----------

集団生活への適応に専門的な支援を必要とする、保育所等を利用中の障害のある児童や保育所等の職員に対し集団生活に適応するための訓練や支援方法の指導等支援を行います。

#### ¶ 計画と実績

（単位：①延べ日数/月 ②利用者数）

区分		参考	計画期間				
			H26	H27	H28	H29	H30
①延べ日数 /月	計画値	5	5.5	6	6.5	***	***
	実績値	7.7	10.1	11.9	***	***	***
	増減	2.7	4.6	5.9	***	***	***
②利用者数	計画値	10	11	12	13	***	***
	実績値	12	18	19	***	***	***
	増減	2	7	7	***	***	***

計画進捗の状況等	<p>①実績値が計画値に対して+5.9となった。 ②実績値が計画値に対して+7となった。 これらの理由は、当該事業が定着する中で、保育現場からの評価も高く、保護者や保育現場からのニーズが計画策定当初よりも多くなったためと考えられる。 なお、平成27年度から平成29年度の実績をふまえ、今年度に平成30年と平成31年の計画の見直しを検討する。</p>
----------	--

## 重点的な取組について（法定必須記載事項）

### 3. 障害のある子どもへの支援の充実

#### (5)障害児相談支援

担当	発達支援センター
----	----------

障害児通所支援のサービスを利用する児童とその家族を支援するための計画を作成します。計画には本人のニーズやその支援方法、利用するサービスを記載します。

#### ¶ 計画と実績

（単位：利用者数）

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	H31
計画値	65	237	252	269	***	***
実績値	204	240	270	***	***	***
増減	139	3	18	***	***	***

計画進捗の状況等	おおむね計画どおり進捗
----------	-------------

### 4. 「草津っ子」育み事業

#### (1)子育てのしやすさ

担当	子ども子育て推進課
----	-----------

目指す子どもの姿 「草津っ子」とし、心豊かでたくましく生き、未来をつくる草津の子どもたちも健やかに育つことを願い、家庭、地域、学校、企業、市など社会全体、子どもの育ち（「草津っ子」の育み）を応援していきます。

#### ¶ 計画と実績／子育てのしやすさ（アンケート調査の実施）

（単位：満足度）

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	H31
計画値	***	80.0%	81.0%	82.0%	83.0%	84.0%
実績値	***	80.1%	82.1%	***	***	***
増減	***	0.1%	1.1%	***	***	***

※「草津市は子育てしやすい所ですか。」の問いに「そう思う／どちらかというと思う」と答えた人の割合

計画進捗の状況等	おおむね計画どおり進捗
----------	-------------